



県立高校書道講師、書家
大牟田美術協会書道部理事
大牟田文化連合会幹事

松尾 理恵子さん

輝
人き

おおむた

常に 成長していきたい



イオンモール大牟田などでも書道のイベントを行っています(上) / 書道パフォーマンス甲子園では、書道部生徒たちみんなが審査員特別賞を受賞しました(下)

小学3年生のときに書道を始め、徐々にその魅力に取りつかれ、高校・大学も書の勉強ができるところを選びました。大学卒業後、縁あって県立大牟田北高等学校(以下、北高)の書道講師を務めることになり、今年で14年目になります。北高では書道の授業と部活動を担当しています。もっと、子どもたちを活躍させてあげたいと思い、試行錯誤しながらいろいろなことに取り組みました。令和元年の書道パフォーマンス甲子園では、全国大会初出場で入賞を果たしました。昨年は、新型コロナウイルスの影響で全国大会が開催されなかったため、その悔しさをぶつけるように今年の大会に臨み、2大会連続で全国大会出場を果たし、「審査員特別賞」を受賞しました。楽しいときも苦しいときも生徒たちと一緒に過ごしてきたので、結果発表で北高の名前が呼ばれたときはこの上ない喜びでした。私は「書道を通して人を育てる」

を指導のモットーにしています。部活動の経験で努力することの大切さや仲間を持つことの素晴らしさを学んでほしいです。それが今の北高書道部では確実に経験できます。現在、北高を含め3つの高校で書道の授業と部活動の指導を行っています。そのため、自分のスキルアップのための時間はなかなか取れませんが、このたび、6月に行われた毛筆書写技能検定試験で1級に合格し、さらにその中で最上位者だけに贈られる文部科学大臣賞も受賞しました。書道部員のみならず自分のことのよきに喜んでくれ、嬉しかったです。忙しい日々ですが、夢は、生まれ育った地元大牟田がもっとアートにあふれたまちになればいいなと思います。炭鉱の「炭」と書道の「墨」とを掛け合わせた取り組みができないか模索中です。大牟田のまちなかに、筆の文字がもっと増えるよう頑張っていきたいです。

編集後記

▼久々に映画「いのちスケッチ」を見たが、何度見ても感動して泣いてしまう。見慣れている大牟田の風景も、映画に出てくるとこんなに味のある画になるなんて▼12月から映画「向田理髪店」のロケが市内で始まる。今度の映画では大牟田のどんどこが取り上げられるのだろう。今から楽しみ。これまで気がつかなかった大牟田の新たな魅力を、映画を通してまた発見できたらいいな(あ)

柔道強国！ ジョージアの魅力



Vol.12

在日ジョージア臨時代理大使が大牟田に！

在日ジョージア臨時代理大使 ティムラズ・レジャバさん(写真右)が、11月1日、大牟田市を訪問され、関市長と東京2020大会を振り返るなど歓談しました。その後に訪れた天領小学校では、音楽クラブの児童がジョージア国歌でレジャバさんを歓迎しました。



レジャバさんのTwitter(右QRコード)もチェックしてみてください。大牟田について何度もツイートしていただいています。



大牟田市は、柔道ジョージア代表のホストタウンです